



# 3月のおたより



社会福祉法人親和会 末広認定こども園

2017/3/1 発行

別れと出会いの春と言われますが、その春が足音響かせながら、やってきました。今、子どもたちは入学や進級を心待ちしています。子どもたちの喜びに共感しながら、一人ひとりの成長を心から喜び合いたいと思います。

認定こども園になって2年目が過ぎようとしています。なにごとにも前向きにとらえ、『子どもたちの健やかな成長』を常に願い、教育・保育を実施してまいりました。

この一年が充実して過ごせたことは、ひとえに保護者の皆さまのご理解とご協力の賜と心から感謝しています。



## おたんじょうびおめでとうございます！！



3さいになります

\*\*\*\* \*  
\*\*\*\*\*



4さいになります

\*\*\*\* \*  
\*\*\*\*\*

5さいになります

\*\*\*\*\* \*  
\*\*\*\*\* \*  
\*\*\*\* \*  
\*\*\*\*\*

6さいになります

\*\*\*\* \*  
\*\*\*\*\*



## 行事予定



|    |   |             |    |     |         |
|----|---|-------------|----|-----|---------|
| 1  | 水 |             | 16 | 木   | 体操教室    |
| 2  | 木 | 体操教室        | 17 | 金   |         |
| 3  | 金 | ひなまつりの集い    | 18 | 土   | 卒園式     |
| 4  | 土 | サッカーフェスティバル | 19 | 日   |         |
| 5  | 日 |             | 20 | 祝・月 | 春分の日    |
| 6  | 月 | 身体計測        | 21 | 火   | 避難訓練    |
| 7  | 火 | 身体計測        | 22 | 水   | 修了式     |
| 8  | 水 | 身体計測        | 23 | 木   |         |
| 9  | 木 | お別れ会        | 24 | 金   |         |
| 10 | 金 | 天王山遠足(5歳児)  | 25 | 土   |         |
| 11 | 土 |             | 26 | 日   |         |
| 12 | 日 |             | 27 | 月   |         |
| 13 | 月 |             | 28 | 火   |         |
| 14 | 火 | 誕生日会        | 29 | 水   |         |
| 15 | 水 |             | 30 | 木   |         |
|    |   |             | 31 | 金   | 保育協力依頼日 |

※10日(金)は、5歳児ひまわり組はお別れ遠足として松ヶ本認定こども園や玉島保育園のお友だちと、天王山遠足に行きます。



## お知らせ と お願い



3月4日(土) 9:00~ 市役所前中央公園グラウンドにてサッカーフェスティバルが行なわれます。雨天の場合は8日(水)となります。ひまわり組の子どもたち、頑張っています。お時間の許す方は、応援をよろしくお願いします。

3月18日(土) 10:00~末広認定こども園の卒園式を行います。ばら組の子どもたちは在園児代表で、お祝いをします。この日の保育は休園協力依頼日をお願いします。

3月31日(金) 新年度準備のため、休園協力依頼日とさせていただきます。



### 園長日記 23 ~子どもの歌声は天使の声~

末広認定こども園の朝は、園児たちの歌声で始まります。その歌声は、登りゆく太陽のようにエネルギーで、キラキラと周りの空気を震わせ、自然と聞き耳を立ててしまいます。いよいよ卒園式の日が近づいて来ました。ひまわり組の園児たちはもちろん、在園児代表で出席するばら組の園児も練習に励んでいます。子どもたちの歌声は、その内容にかかわらず、心の琴線に触れる力があります。それは、何のテクニックも使わずただただ一心に歌い上げる純真な天使のハーモニーだからでしょうか。

私が子どもの頃は、泣かないことが男らしさだと言われ、けんかは言うまでもなく、映画などで泣くなんてとんでもないことでした。しかし、末広の卒園式はその清らかな歌声が聞こえてくると、どうしてもスイッチが入ってきます。これは、私がただただ歳を取っただけではないと思うのですが、皆さんいかがでしょうか。(裕)

「けんかはだめ」「仲よくしなさい」と大人は言いますが、仲直りしたかと思えば、また喧嘩「ああ～」とため息をついているのは、あなただけではありません。子どもの喧嘩は大人の喧嘩違って、大切な意味があります。喧嘩が起きるということは、自分の主張をぶつけていることで、自己主張の練習をしているのです。自分とは違う意見や気持ちがあるということを学んでいるのです。最後に仲直りしますから、仲直りの方法も学んでいくのです。喧嘩は子どもが人間関係を学ぶ、大きな機会になっているのです。ですから、子どもの喧嘩は基本やらせておく。下手に大人が入るから余計にこじれるのではないのでしょうか。